

# 令和6年度ホタテガイ採苗情報（第7報）

令和6年5月23日

発行：岩手県水産技術センター

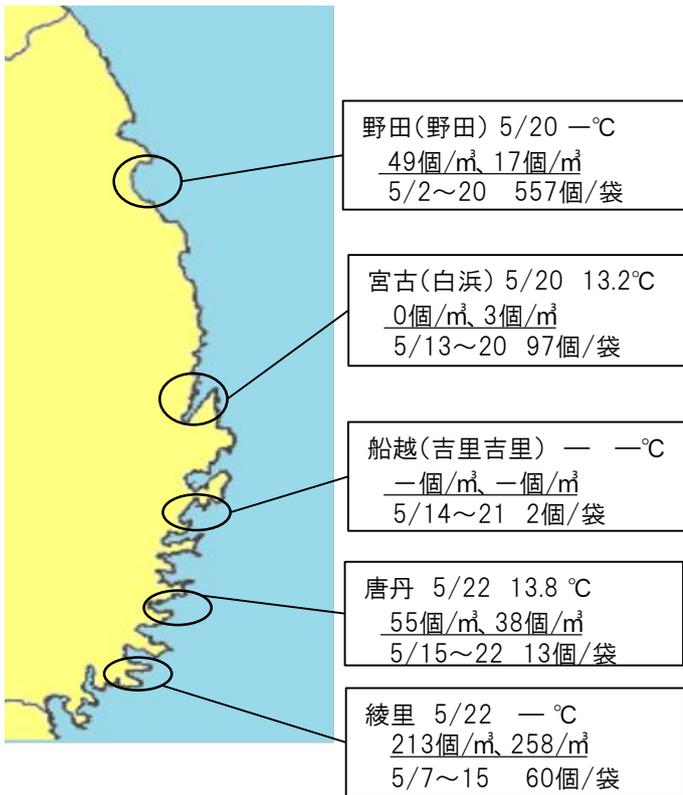
協力機関：広域振興局水産部・水産振興センター  
関係漁業協同組合



地域間でばらつきがありますが、ホタテガイの付着稚貝が出現しています。分散投入を続けてください。

## < 調査結果の概要 >

- 5月22日の唐丹湾の10m深水温は13.8℃、透明度は9mでした。
- 唐丹湾では、殻長200μm未満の小型のホタテガイラーバが55個/m<sup>3</sup>（昨年同時期：159個/m<sup>3</sup>）、200μm以上の大型のラーバが38個/m<sup>3</sup>（同：12個/m<sup>3</sup>）出現しました。
- その他のラーバ出現数は、ムラサキイガイが16個/m<sup>3</sup>、キヌマトイガイが33個/m<sup>3</sup>、エゾシシカゲガイが22個/m<sup>3</sup>、その他が3個/m<sup>3</sup>でした。
- 地域間でばらつきはあるものの、広い範囲でホタテガイの付着稚貝が確認されています。
- ホタテガイの付着稚貝が継続して出現しています。適宜、採苗器の分散投入を続けてください。



調査点 調査日 水深10m層水温  
ラーバ出現数(殻長200μm未満、200μm以上)  
試験採苗器垂下期間 付着稚貝数

図1 各定点の調査結果  
(国土地理院地図 国土地理院HPより)

次報は、5月30日頃に  
発行する予定です。

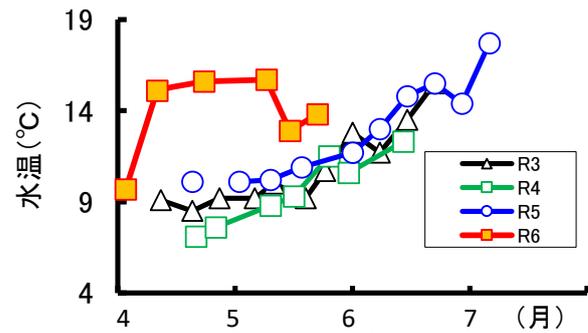


図2 唐丹湾定点における水深10m水温

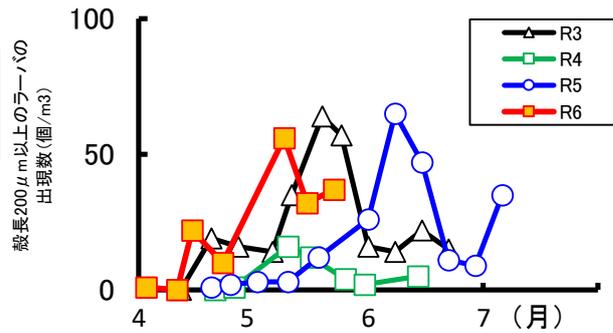


図3 唐丹湾におけるホタテガイラーバ出現数

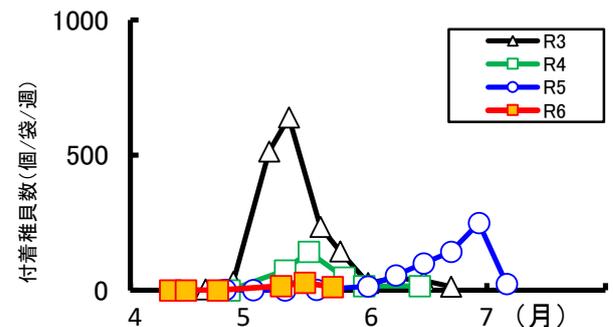


図4 唐丹湾における1週間当たりのホタテガイ稚貝付着数